

# 令和 7 年度 事業計画

社会福祉法人 上陽福寿会

## 1. 基本方針

昨年は能登半島地震に始まり、昨年から続く円安による不景気や物価の高騰、石川県の豪雨災害、過去最高となる企業の人材不足倒産など暗い話題が多かったように思います。

暗い話題ばかりがメディアに取り上げられますが、その裏には未来を信じ、復興や再生に向けた人々の力強さがあったと思います。

介護業界も物価高騰による収益の低下や人材不足で規模縮小や事業廃止となる法人や事業所が増加しています。敬和苑グループも更なる企業努力や人材確保を行いながらグループの基本理念である「地域の高齢者福祉の拠点となる。」を遂行するため各事業所が協力・連携しグループ一丸となって困難に立ち向かっていきたいと思えます。

敬和苑グループがこれらの困難を乗り越えさらに盤石なグループとして成長するために次のことを念頭に職務に励んでください。

### 理事長年頭訓示

- ① 人材確保に努め安定した事業運営をはかる
- ② 経費削減に努めながら事業収益をはかる
- ③ 人材育成を図り次世代のリーダーを育てる
- ④ 職員の和を念頭に他者に思いやりをもって接し、明るく働きやすい職場づくりに努めること
- ⑤ 利用者に必要とされる人材であるため、自己研鑽に努めキャリアアップを目指すこと

以上、理事長の訓示に対し、本年を「事業の発展とさらに安定した運営」を目指し次項を重点的に取組みたい。

## 2. 重点事項

### ① 適切な入所者処遇の徹底

- ・ 報告・連絡・相談の徹底（施設・職員間の連携強化）
- ・ 利用者本位のサービス提供
- ・ 事故・感染症防止及び健康管理の徹底

### ② 役職員の資質の向上

- ・ テーマ設定による全職員の勉強会の実施（感染対策の徹底）
- ・ 個人別計画による派遣研修の実施（様々なツールの活用）
- ・ 接遇改善への取組み
- ・ 介護技能実習生受入れへの対応、指導・教育

### ③ 安定的な施設運営

#### 光陽の郷

- ・ 関係機関との連携をさらに強化し利用者の獲得と安定的な利用者確保に努める。  
（特養満床、ショート・デイ稼働率 90%を目標）
- ・ 職員の確保と質の向上（現在の定着率を維持し、外国人実習生も働きやすい環境を整備・サポートに努める）
- ・ 適切な入所者処遇の徹底。（事故防止・感染予防に努め、安心安全な生活の提供）

#### 第二光陽の郷

- ・ 安定的な収入の確保：月収入 4600 万円以上の確保（特養満床に近い利用・ショーステイ平均 24 名・デイサービス 33 名）
- ・ 新型コロナウイルス等感染症予防の徹底及び、健康管理体制の確立。
- ・ 職員の確保及び定着（働きやすい職場環境の確立・新たな技能実習生等受入の検討対応）